

第61回理学療法士国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

午前 第 20 問

20 8週の臨床実習に臨む学生。3日前に右変形性膝関節症により人工関節置換術を施行した70歳代の女性の理学療法に参加する。安静時痛は認めないが、体動時はNRSで6点。右膝関節可動域は伸展-10度、屈曲75度。歩行器を使用した歩行練習を本日より導入した。

実習の参加レベルと内容の組合せで誤っているのはどれか。

1. 見 学 ————— 歩行器での歩行練習
2. 共同参加 ————— 車椅子からの移乗動作介助
3. 共同参加 ————— 左右の大腿周径の計測
4. 実 施 ————— 右大腿四頭筋セッティング
5. 実 施 ————— 右膝関節の他動的な関節可動域運動

(採点上の取り扱い)

採点対象から除外する。

(理 由)

問題として適切であるが、受験者レベルでは難しすぎるため。